

福岡地方史研究会 入会のお誘い

福岡地方史研究会は、福岡にあって郷土史・地方史・地域史に関心を持つ人々によって結成された、民間の自主的な研究団体です。発足当初の名称は「福岡地方史談話会」です。福岡県立図書館の研修室で毎月1回の定例研究会（卓話発表）を開いています（適宜、歴史散歩を実施）。

昭和37（1962）年発足以来、福岡地方史研究会はこれまで53年の歴史を持っています。会報の発行は53号を数え、例会の累計は574回に達します（2015年8月現在）。

発足以来、学界と在野の交流によって、また会員相互の研鑽によって、地方史研究の発展・深化を図ることを目的としています。したがって、会員個々の研究テーマは、筑前・豊前地域を主たる対象としつつも、必ずしも福岡県の地方史に限るものではなく、関心は県外にも及んでいます。また、広く文化史・社会史あるいは民俗学の研究者の参加もあり、対象となる時代も原始・古代・中世・近世・近現代と、各時代の研究者を含んでいます。

会員の中には、大学その他の研究機関・博物館などや、地域の地方史研究グループに所属したり、それを主宰している人々、論文・研究書その他の著書を公にしている人々、古文書の整理・読解に取り組みながら、史料集の刊行に成果をあげている人々もあります。

対外的には、福史連（福岡県地方史研究連絡協議会）に所属して県下各地の地方史研究団体と交流・協力するほか、会員個々が福岡県立図書館の各種事業・調査、あるいは『福岡県史』や市町村史誌の編纂に協力するなど、外部的な活動に積極的に取り組んでいます。

福岡地方史研究会では、月1回の定例研究会（原則として日曜・土曜のどちらかになります）の他、年1回の会報発行によって、会員が研究成果を発表する機会を設けています。有志による「古文書を読む会」（現在解散）の活動は『福岡藩朝鮮通信使記録』の刊行に結実し、2001年2月、福岡県文化賞を受賞しました。

会員資格にはいかなる制限もありませんので、地方史研究に興味を持ち、研究を進める上で指針を得たい、史料の所在について情報を得たいという方、定例研究会その他に参加して継続して話を聞きたい、勉強したいという方は、どなたでもふるってご参加下さい。

入会 申込方法

- ▶住所・氏名・電話番号を明記の上、年会費5000円（高校生・大学生・大学院生は3000円／会報1冊代金を含む／各年度は当年5月1日～翌年4月30日）を添えて会長方【〒811-2113 福岡県糟屋郡須恵町須恵 820-2 石瀧豊美】までお申し込み下さい。
 - ▶年会費を送金される場合は、下記口座宛の郵便振替をご利用下さい。ゆうちょ銀行のATMで総合口座通帳から送金される場合は手数料がかかりません。
- 【郵便振替：01740-2-19884 福岡地方史研究会】

----- 切 取 線 -----

201 年 月 日

福岡地方史研究会入会を申し込みます。

（以下の内容を振替用紙に記載された場合は、この用紙の提出は不要です）

■氏名 _____ ■電話番号 _____ () _____

■住所 〒 _____ 県 _____ 市 _____

Eメールによる〈例会案内〉の受信が可能な方 アドレス： _____ @ _____

* 学生の場合は在学学校・学部・学年などをお書き添え下さい。 _____